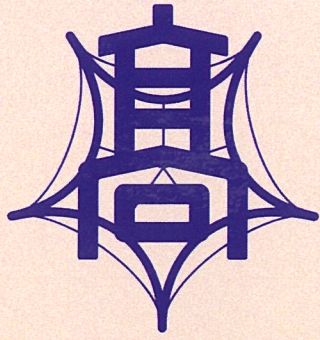




令和 7 年度

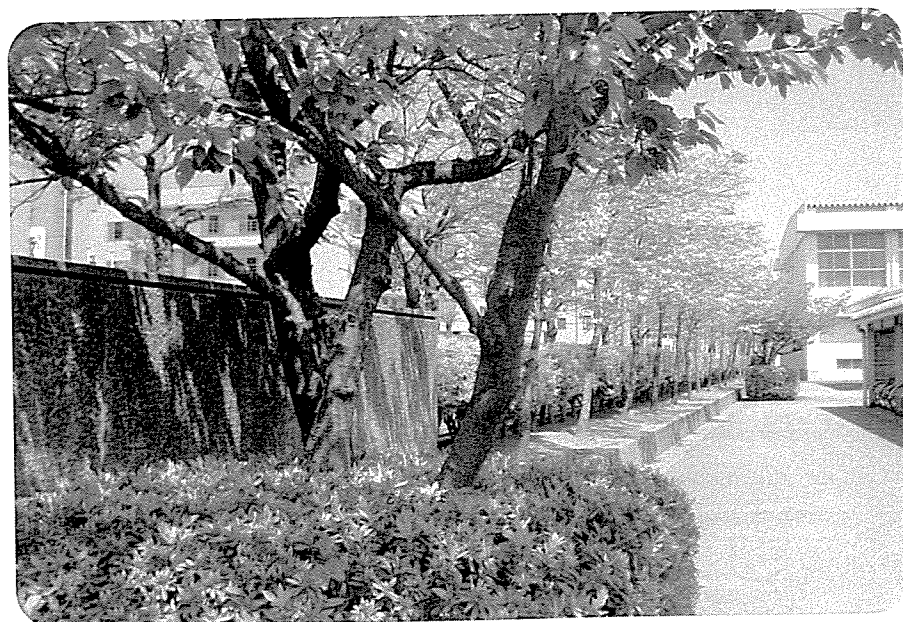
学 校 要 覧



福井県立金津高等学校

目 次

校訓・スクールミッション・グラデュエーション・ポリシー	1
沿革(1)・校章・校樹・スクールカラー	2
沿革(2)・校歌	3
令和7年度スクールプラン	4
特色ある教育活動	6
令和7年度年間行事計画	8
令和5年度～令和7年度入学生教育課程	10
校務分掌	13
教職員構成・各種委員会構成員	14
卒業生徒数・出身中学校別生徒数	15
クラス編制・生徒在籍数・校時表・部活動・生徒通学状況	16
大学等入試合格状況	17
学校図書館概要・視聴覚設備	18
教室配置図	19
校舎配置図	20



校 訓

「親・真・信」

自然や人間・社会と親しみ、真理を体得し、信念を持って生きる



(校訓碑)

スクールミッション【使命】

地域の中核校として、また中高一貫教育校として、地域社会のリーダーとなる豊かな人間性と持続可能な社会の実現に必要な総合的思考力を兼ね備えた人材を育成する。また、課題研究等を通して多様な他者と協働しながら新たな価値を創造する力を磨くとともに、地域との連携等によりふるさと福井の未来を見据えながら自らの人生観を広げ、その発展に貢献しようとする郷土愛を醸成する。

グラデュエーション・ポリシー【育てたい生徒像】

校訓「親・真・信」のもと、以下の資質・能力を備えた地域社会の創造に貢献する人材を育成する。

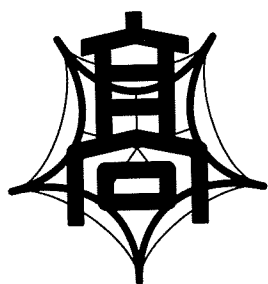
- ・多様な他者と関わり、尊重し、協働して物事に取り組む生徒
- ・互いの考えを適切に伝えあい、調整できる生徒
- ・真理を探究し、あるべき姿を追求する生徒
- ・確かな情報を活用し、多面的・総合的に考え判断できる生徒
- ・主体的、自立的に考え行動する生徒
- ・自らの人生やスケジュールを管理し、調整できる生徒
- ・課題を探究し、解決に向けたプロセスを考え実行する生徒

沿革

昭和	56年	7月	校舎敷地を現在地（当時の金津町南金津）に決定する。
		10月	校地造成工事が着工する。
	57年	4月	県教育庁指導課に金津高等学校（仮称）開校準備会が設置される。
		5月	金津高等学校（仮称）育成会の設立総会が開催される。
10月		福井県立学校設置条例の一部改正により福井県立金津高等学校が設置される。	
		月輪恭成氏初代校長となる。	
58年			金津町役場内に事務室を設置する。
			校訓、校章、スクールカラーが決まる。
	12月	昭和58年度募集定員が決まる。（情報処理科45名、経理科45名、普通科180名）	
	1月	体育館が竣工する。	
	2月	第1期工事普通教棟（南校舎）・特別教棟（東）が竣工する。	
	4月	開校式、第1回入学式を行う。	
	6月	プールが竣工する。	
	8月	第2期工事特別教棟（西）が竣工する。	
	59年	2月	電子計算機工事が完了し、始動式を行う。
		3月	第2期工事管理棟、普通教棟（北校舎）、武道館、部室が竣工する。
61年			校歌発表会を開催する。
	6月	落成記念式典を行う。	
	3月	第1回卒業式、同窓会設立総会を行う。	
	4月	為国重夫氏第2代校長となる。	
62年	3月	校樹を「梅」と定める。	
	5月	第2体育館が竣工する。	
63年	10月	第38回放送教育研究会全国大会会場校として研究発表を行う。	
	4月	坪田盛衛氏第3代校長となる。	
平成	2年	4月	野村昌三氏第4代校長となる。
	3年	4月	平成3・4年度日本体育・学校健康センター、県教育委員会研究指定校となる。
	4年	10月	創立10周年記念式典を行う。記念事業として、校地総合緑化植樹およびソーラー時計埋込み記念石碑の設置、同窓会会員名簿の発刊を行う。
	5年	4月	新道孝義氏第5代校長となる。
	8年	4月	増永幹敏氏第6代校長となる。
	9年	4月	I P T活動（総合的な学習）を本格実施する。
	10年	4月	河合正博氏第7代校長となる。

12年	4月	杉本武夫氏第8代校長となる。
14年	4月	文部科学省から平成14・15年度人権教育研究指定校として指定される。
	9月	創立20周年記念事業として同窓会会員名簿を発刊する。
15年	4月	齊藤康文氏第9代校長となる。
16年	1月	文部科学省から中高一貫教育推進校に指定される。
	4月	ホーム制を廃止する。
	6月	普通教室・特設教室に冷房設備を設置する。
17年	3月	北校舎屋上に太陽光発電設備を設置する。
	4月	前田義照氏第10代校長となる。
		芦原中学校・金津中学校との連携型中高一貫教育校となる。
19年	4月	小和田和義氏第11代校長となる。
20年	4月	中高一貫教育の第一期生が入学する。
	9月	中華人民共和国・魯迅中学と姉妹校提携をする。
21年	4月	坂本伸子氏第12代校長となる。
	12月	中華人民共和国・紹興市魯迅中学へ姉妹校訪問団を派遣する。
23年	4月	三田村彰氏第13代校長となる。
24年	10月	創立30周年記念式典を行う。
25年	4月	大橋重信氏第14代校長となる。
26年	3月	経理科、情報処理科の募集を停止する。
	11月	米国ノースユージーン高校に訪問団を派遣する。
28年	3月	経理科、情報処理科の開科式を行う。
29年	4月	福田修氏第15代校長となる。
	12月	選抜高校野球大会21世紀枠候補校北信越代表に選出される。
30年	8月	全普通教室にプロジェクターを設置する。
	12月	選抜高校野球大会21世紀枠候補校北信越代表に選出される。（2年連続）
31年	4月	日本新聞協会から令和元・2年度NIE実践指定校として指定される。
令和 2年	4月	松下晋也氏第16代校長となる。
	4年	3月
5年	4月	竹内英俊氏第17代校長となる。
	4月	子供の読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰を受ける。
	10月	福井県立大学生物資源学部と教育研究交流に関する協定を締結する。
6年	12月	リノベーション工事が着工する。
	4月	澤田博幸氏第18代校長となる。
		令和6年度高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）に採択される。

校章



本校の校章は、学問を尊んだ菅原道真に愛された梅の花を図案化し、それに「高」の字を配している。

校樹

学問と真理を愛し、香気あふれる生き方を願って「梅」を校樹としている。

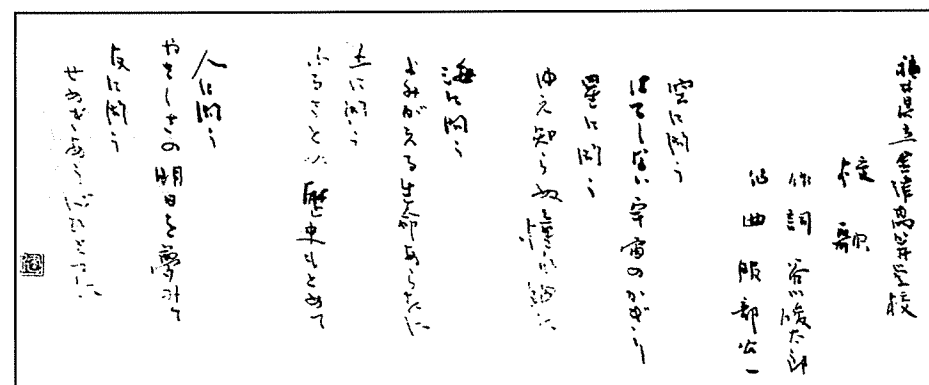
スクールカラー

「永遠・真理・高貴」を表す「紫紺」をスクールカラーとしている。



（中庭の校樹）

校歌



（校歌制定 昭和59年3月23日）

令和7年度 福井県立金津

1 教育課程・学習支援	2 生徒支援	3 進路支援	4 中高一貫教育
生徒が目的意識を持ち、自ら課題を探究し、主体的・協働的に学ぶ態度の育成に努める。	特別活動や部活動の活性化を図り、豊かな人間性と主体的に活動する態度の育成に努める。	適切な情報提供によって生徒の進路意識の高揚を図り、地域との関わりを意識しながら自らの人生を主体的に切り開く態度の育成に努める。	中高連携クラスの生徒の課題発見・解決能力を育成するため、探究活動の機会を充実させ、その内容や取組について積極的に広報する。
具体的取組 a 主体性・自立心・探究心を育てるために、他者と協働して学びを深め、コミュニケーション能力およびプレゼンテーション能力を高める学習活動の充実を図る。 目標：グループ活動や発表に意欲的に参加できたかの各評価指数80% b 学習支援アプリ等を活用し、生徒が目的意識を持ち、自主的・自立的に学習時間や環境を調整する力を育成する。 目標：目的意識を持ち、主体的に学習時間や環境を調整することができたかについての各評価指数80%以上	具体的取組 a 生徒会、生活委員の主体的な啓蒙活動により、挨拶の励行、時間厳守、身だしなみなどの基本的生活態度を育成する。 目標：先生や友人をはじめ学校内外の方々への挨拶を積極的に行っているかについての評価指数90%以上 b 学校行事やクラス活動、部活動などに積極的に取り組むとともに、各行事において時間や内容を生徒自身が管理運営することで、生徒の主体的な態度を育成し、リーダーを中心とした望ましい集団の形成を支援する。 目標：自分の役割を積極的かつ主体的に行うことができたかについての評価指数90%以上 c 生徒面談、アンケートによる情報収集を定期的に行い、いじめの未然防止、早期発見、早期解決に対する教職員の意識をさらに高める。 目標：いじめ問題に対して正しく認識し、適切に対処できたかについての評価100%	具体的取組 a 進路行事の企画や模試の実施・分析・フィードバックを行い、主体的な進路選択ができる力を育むとともに進路意識の高揚を図る。 目標：生徒の進路意識の高揚とその実現に向けた取組についての評価指数85%以上 b 進路ニュースの発行、研修会の実施等を通じて、生徒・保護者に適切な進路情報を提供する。 目標：生徒・保護者への進路情報提供についての評価指数70%以上	具体的取組 a 連携クラスの中学3年生および高校1年生の、課題発見・解決能力を育成するため、校外のアドバイザーの協力を得て、課題探究に関する研修を行う。 目標：連携クラスの生徒が、探究に関して主体的・意欲的に活動できたかについての各評価指数80%以上 b 中高連携に関する事業内容や取組について、ホームページや広報紙等を活用して積極的に広報する。 目標：中学生およびその保護者・関係中学校教員等の、事業内容や取組に対する各評価指数85%以上

業務改善のための取組

- ・各教育活動の意義・目的を明らかにし、内容・方法の改善と精選を進める。
- ・正副担任、複数顧問間の協力・分業と早出遅出勤務を推進する。
- ・各種会議を精選するとともに、各委員会を効率的に運営する。
- ・勤務時間外の外部からの電話については、保護者等の理解促進を図りながら緊急連絡フォームを設けて対応する。
- ・自動採点システム、学習支援ソフト等のICT活用を促進する。
- ・放課後活動定休日および長期休業中の学校閉庁日を積極的に活用し、積極的に休暇を取得する。年休10日以上、夏期休暇5日取得。

高等学校スクールプラン

5 保健管理	6 開かれた学校づくり	7 読書支援	8 情報支援・探究支援
健全な心身を育む生活習慣の確立、美化・環境保護に対する意識向上、および気がかりな生徒の把握とその支援に努める。	学校と保護者・地域社会との連携の強化および本校の特色のある教育活動の広報に努める。	学校図書館の環境整備を図り、資料活用の促進および読書活動の充実を図る。	生徒が課題探究活動に主体的に取り組むことができるように、ICT活用の推進に努め、データサイエンスに基づいた課題解決に必要な諸能力の醸成を図る。
具体的取組 a 家庭と連携し、心身の健康に関する知識を深めるとともに、感染症対策としての毎朝体調チェックを通して、自己の健康管理能力を育てる。 目標：生徒の健康管理についての評価指数90%以上 b 美化委員会の活動によって、生徒一人ひとりが考え、振り返りながら主体的に環境美化に取り組む力を育成する。 目標：生徒が主体的に清掃に取り組んでいるかについての評価指数90%以上 c 教員対象の研修会等を通して、気がかりな生徒についての理解を深め、定期的な調査等で気がかりな生徒を把握し、確実に支援する。 目標：教職員の生徒一人ひとりに対する理解と支援についての評価指数100%	具体的取組 a ホームページやPTAなどよりを通して、本校の特色のある教育の取組を積極的に広報するとともに、保護者や地域社会と連携した活動を充実させる。 目標：学校教育活動への理解についての評価指数90%以上	具体的取組 a 朝読書をはじめとした読書活動に主体的に取り組むことができるように支援し、読書マナーの向上や図書室の利用促進を図る。 目標：生徒が、読書活動に積極的に取り組んでいるかどうかを示す評価指数85%以上 b 生徒のニーズに即した図書および資料の充実と利用環境の整備を進める。 目標：生徒が図書館の図書および資料について、満足をしているかどうかを示す評価指数90%以上	具体的取組 a 生徒が見通しを持った活動ができるように、3年間の活動の流れを定期的に提示し、自身の興味関心に基づいたテーマに関する課題探究活動により一層主体的に取り組めるように支援する。 目標：課題探究活動へ主体的に取り組めるように支援ができたかの各評価指数85%以上 b データサイエンスに基づいた情報収集・データ分析を行うために、ICT機器の効果的な活用を促す場面を設定する。 目標：ICT機器の活用に関する各評価指数75%以上

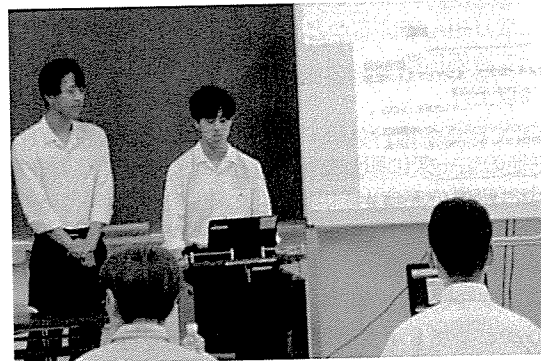
人権教育の推進

- ・教職員が多様性を深く理解し、個々の人格を尊重した指導支援が常となるよう人権意識を磨く。
- ・人権教育をはじめ各教科・特別活動等教育活動全体を通して、生徒・教職員共に人権意識を高め、個々を尊重する風土を醸成する。

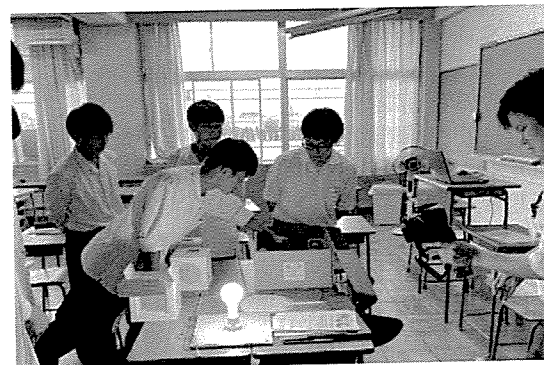
特色ある教育活動

(1) 課題探究活動

3年間の総合的な探究の時間において、系統的に課題探究活動に取り組んでいる。1年次に、課題探究活動における問いの立て方やデータの収集・分析の手法を学び、それらを生かして、2年次から各自が決めたテーマについて、課題探究活動に取り組む。本校の課題探究活動の特徴は、探究のテーマを各自で好きなように決めることができる点にある。生徒は自身の興味や進路などについて考え自己理解を深めながら、それに即したテーマで課題探究活動に取り組む。これまで、地域を盛り上げるための特産品を使用したスイーツの開発・改良、自然環境保全のための水質調査、血液型と性格の関係性を明らかにする探究などバラエティに富んだ活動に取り組んでいる。また、2、3年生では、大学の教員や有識者に対して発表を行い専門的なアドバイスをいただいたり、大学生や中学生に対して発表を行ったりするなど多くの表現活動に取り組む機会がある。これらの学習活動を通して、思考力や表現力をはじめとした課題解決力の伸長を図っている。



(大学教員に対する発表会)



(有識者と協力した専門的な実験活動)

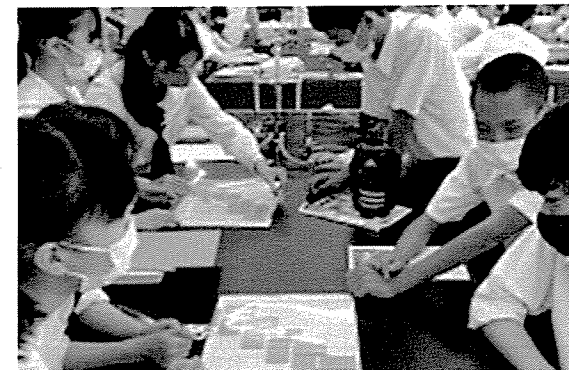
令和6年度 第3学年 代表グループ全体報告会 発表テーマ一覧

探究活動テーマ	分野
グラウンドに潜む危険	地球環境分野
トロンボーン音を三角関数で作れるのか	科学技術分野
これでもう眠くならない！	科学技術分野
色のイメージについて	科学技術分野
遮熱による快適な暮らしを目指して	地球環境分野
規格外っておいしい	社会問題分野
食であわらを虜に	地域探究・地域創生分野

(2) 中高一貫教育

生徒の自己実現・進路実現と地域社会に貢献できる人材の育成を目標に、平成19年度から芦原・金津両中学校の3年次に中高一貫クラスを設けている。金津高校では、このクラスから入学してきた生徒を中高一貫クラスとして編制している。このような中高の取組は、あわら市独自のものである。

両中学校の中高一貫クラスでは、本校の数学・英語科の教員が乗り入れ授業を行い、発展的な学習に取り組んでいる。また、探究活動にも取り組み、3月には中高一貫クラスの生徒と高校生による探究発表会を行っている。他にも部活動での合同練習や交流イベントなど、中高の交流事業に力を入れている。



(中学生サマーハイスクールでの実験)



(探究発表会でのポスターセッション)

(3) 国際交流

① 魯迅中学（中国）との交流

平成20年9月に中国浙江省紹興市にある魯迅中学（日本の高校に当たる）と姉妹校提携をした。明治期、あわら市出身の医師・藤野巖九郎氏と作家・魯迅との関わりが縁である。平成20年11月には、本校で浙江芸術学院が公演し、平成21年からは、本校生徒・教員が訪問し、魯迅中学との友好を深めている。

② ノースユージーン高校（米国）との交流

次世代を担う高校生を派遣し、ホームステイや授業参加、文化施設などの視察を通して、国際教育を推進している。平成26年からは、あわら市の支援を受けて、米国オレゴン州ユージーン市にあるノースユージーン高校に訪問団を派遣し友好関係を深めている。



(中国交流)



(米国交流)

令和7年度年間行事計画（1）

4月			5月			6月		
日	曜	行 事	日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	火		1	木		1	日	
2	水		2	金		2	月	
3	木		3	土	<憲法記念日>	3	火	
4	金		4	日	<みどりの日>	4	水	
5	土		5	月	<こどもの日>	5	木	春季高校総体
6	日		6	火	<振替休日>	6	金	春季高校総体
7	月	入学式 課題考査	7	水		7	土	春季高校総体
8	火	新任式・始業式・対面式 新入生サポーター研修 課題考査	8	木		8	日	
9	水		9	金		9	月	
10	木		10	土		10	火	スポーツテスト(午後)
11	金	課題探究ガイダンス(2年)	11	日		11	水	
12	土		12	月		12	木	スポーツテスト予備日
13	日		13	火		13	金	校内探究コンテスト(3年本選) 全学年参加
14	月	面接週間(～4/30)	14	水	中間考査① PTA総会 3年保護者対象進路研修会	14	土	県模試(M・3年)
15	火	身体計測	15	木	中間考査②	15	日	県模試(M・3年)
16	水	生徒総会(LH)	16	金	中間考査③	16	月	
17	木		17	土		17	火	
18	金	プレゼン講座(1年連携)	18	日		18	水	
19	土		19	月	春季遠足(1・3年) 球技大会(2年)	19	木	
20	日		20	火		20	金	
21	月		21	水		21	土	北信越高校総体
22	火		22	木		22	日	北信越高校総体
23	水	第1回PTA実行委員会・常任委員会	23	金	校内探究コンテスト(3年予選)	23	月	修学旅行結団式
24	木		24	土		24	火	2年修学旅行① 期末考査①(1・3年)
25	金		25	日		25	水	2年修学旅行② 期末考査②(1・3年)
26	土	県模試(記・3年) 全統模試①(2年)	26	月		26	木	2年修学旅行③ 期末考査③(1・3年)
27	日	県模試(記・3年)	27	火		27	金	2年修学旅行④ 期末考査④(1・3年)
28	月		28	水	春季総体壮行会(LH)	28	土	
29	火	<昭和の日>	29	木		29	日	
30	水		30	金		30	月	球技大会(3年)
※	※	※※※	※	※		※	※	※※※
備考			備考			備考		ユージン校生徒保護者による金津高校訪問 SOSの出し方教育 第1回清掃週間

7月			8月			9月		
日	曜	行 事	日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	火		1	金		1	月	学校祭②
2	水	夏季大会壮行会(LH)	2	土		2	火	学校祭③(体育祭)
3	木		3	日		3	水	後始末 LH
4	金		4	月		4	木	<8/31の振替休>
5	土	県模試(記・全学年)	5	火		5	金	
6	日	県模試(記・3年)	6	水		6	土	
7	月	アズAS文理選択セミナー(1年)	7	木		7	日	
8	火	期末考査①(2年)	8	金		8	月	面接週間
9	水	期末考査②(2年)	9	土		9	火	
10	木	期末考査③(2年)	10	日		10	水	後期生徒会役員選挙(LH)
11	金	期末考査④(2年) 教育講演会(1年) 探究コンテスト本選(3年)	11	月	<山の日>	11	木	
12	土	大学入試対策講座①(3年希)	12	火		12	金	
13	日		13	水		13	土	県模試(M・3年)
14	月		14	木		14	日	県模試(M・3年)
15	火	大掃除	15	金		15	月	<敬老の日>
16	水	教授質問会(2年) 保護者会①	16	土		16	火	
17	木	保護者会② 第2回PTA実行委員会	17	日		17	水	クラス役員選出(LH)
18	金	終業式 生徒支援集会・色別集会	18	月	学校祭準備開始	18	木	
19	土		19	火	全統模試②(記・3年) 難関大模試(3年希) 学校祭準備	19	金	地域の担い手づくりプログラム(2年)
20	日		20	水	学校祭準備	20	土	大学入試対策講座②(3年希)
21	月	<海の日>	21	木	学校祭準備	21	日	
22	火	夏期補習	22	金	学校祭準備	22	月	
23	水	夏期補習	23	土		23	火	<秋分の日>
24	木	夏期補習	24	日		24	水	生徒総会
25	金	夏期補習	25	月	始業式 学校祭準備	25	木	
26	土	全統模試②(M・3年)	26	火	学校祭準備	26	金	
27	日	全統模試②(M・3年)	27	水	学校祭準備	27	土	全統模試③(記・3年)
28	月	夏期補習 体験入学2025	28	木	学校祭準備	28	日	
29	火	夏期補習	29	金	学校祭準備	29	月	
30	水	夏期補習	30	土		30	火	
31	木	夏期補習	31	日	学校祭①	※	※	※※※
備考		進路サポート説明・文理選択ガイダンス(1年) 職業適性診断アンケート①(1年)	備考		サマーハイスクール カーテンクリーニング	備考		空気検査・照度検査・ダニ検査 図書館講座(最終週) 職業適性診断アンケート②(1年)

令和7年度年間行事計画（2）

10月			11月			12月		
日	曜	行 事	日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	水	遠足・後期LH計画立案(LH)	1	土	県模試(記・全学年)	1	月	期末考査①
2	木		2	日	県模試(記・2・3年)	2	火	期末考査②
3	金		3	月	<文化の日>	3	水	期末考査③
4	土	全統模試③(M・3年) 大学入試対策講座①(1・2年希)	4	火		4	木	期末考査④
5	日	全統模試③(M・3年)	5	水		5	金	球技大会(2年)
6	月		6	木		6	土	
7	火		7	金		7	日	
8	水		8	土	全統ブレ(M・3年)	8	月	球技大会(1年)
9	木		9	日	全統ブレ(M・3年)	9	火	
10	金		10	月		10	水	
11	土	県模試(記・3年) 全統模試③(2年希)	11	火		11	木	
12	日	県模試(記・3年)	12	水		12	金	
13	月	<スポーツの日>	13	土		13	土	大学入試対策講座②(1・2年希)
14	火		14	金		14	日	
15	水		15	土	新人大会 ストープ搬入(予備日)	15	月	学問発見講座
16	木		16	日	新人大会	16	火	
17	金		17	月	新人大会	17	水	
18	土		18	火		18	木	
19	日		19	水		19	金	
20	月	中間考査①(2年)	20	木		20	土	
21	火	中間考査①(1・3年)②(2年) PTA秋期研修会	21	金		21	日	
22	水	中間考査②(1・3年)③(2年)	22	土		22	月	1,2年LH 保護者会①
23	木	中間考査③(1・3年)④(2年)	23	日	<勤労感謝の日>	23	火	保護者会② 第3回PTA実行委員会
24	金		24	月	<振替休日>	24	水	終業式 生徒支援集会
25	土	大学入試対策講座③(3年希)	25	火		25	木	冬期補習
26	日	難関大模試(3年希)	26	水		26	金	冬期補習
27	月		27	木		27	土	
28	火	遠足	28	金		28	日	
29	水		29	土		29	月	学校閉庁日
30	木		30	日		30	火	学校閉庁日
31	金		※	※	※※※	31	水	学校閉庁日
備考		生徒・保護者進路説明会(1年) 生徒・保護者進路説明会(2年) 第2回清掃週間	備考		ストープ取り付け 国際交流派遣事業(米国)	備考		国際交流派遣事業(中国) 共通テストプレ(3年) 大掃除 モップ交換

1月			2月			3月		
日	曜	行 事	日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	木	<元日>	1	日	べ共通テスト早期模試(2年)	1	日	
2	金	学校閉庁日	2	月		2	月	学年末考査① 会場準備
3	土	学校閉庁日	3	火		3	火	卒業式
4	日		4	水		4	水	学年末考査②
5	月	冬期補習	5	木		5	木	学年末考査③
6	火	冬期補習	6	金		6	金	学年末考査④
7	水	冬期補習	7	土		7	土	
8	木	始業式	8	日		8	日	公立大中期3/8～
9	金	課題探究ガイダンス(1年)	9	月		9	月	
10	土		10	火		10	火	
11	日		11	水	<建国記念の日>	11	水	前期生徒会役員選挙
12	月	<成人の日>	12	木		12	木	国公立大後期試験3/12～ 1年球技大会
13	火		13	金		13	金	2年課題探究講座別報告会②
14	水		14	土		14	土	大学入試対策講座③(1・2年希)
15	木		15	日		15	日	
16	金	共通テスト激励会	16	月		16	月	
17	土	大学入学共通テスト 県模試(記・1・2年)	17	火		17	火	
18	日	大学入学共通テスト 県模試(記・2年)	18	水		18	水	
19	月	共通テスト自己採点	19	木		19	木	
20	火	個別試験対策特別講座(1/20火～2/24火)	20	金	学年末考査時間割発表	20	金	<春分の日>
21	水		21	土		21	土	
22	木		22	日		22	日	
23	金		23	月	<天皇誕生日>	23	月	教室移動
24	土		24	火		24	火	離任式 終業式 教科書販売
25	日		25	水		25	水	
26	月	国公立大出願(1/26～2/4)	26	木	国公立大前期試験2/25～	26	木	
27	火		27	金		27	金	
28	水		28	土		28	土	
29	木		※	※		29	日	
30	金		※	※	※※※	30	月	
31	土	べ共通テスト早期模試(2年)	※	※	※※※	31	火	
備考		空気検査 照度検査	備考		第3回清掃週間	備考		普通救命講習会 清掃用具点検 スタディーサポート(新2年) スタディーサポート(新1年・登校日に実施)

令和5年度入学生教育課程

教科			普通科							
			1年		2年				3年	
			一般コース	中高一貫コース	文系一般コース	文系中高一貫	理系一般コース	理系中高一貫	文系	理系
国語	現代の国語	2	2	2						
	言語文化	2	3	3						
	論理国語	4			2	2	2	2	2	2
	文学国語	4			2	2			2	
	古典探究	4			2	2	2	2	2	2
地理歴史	地理総合	2			2	2	2	2		
	地理探究	3								3
	歴史総合	2	2	2						
	日本史探究	3			2	2			2	2
	世界史探究	3			2	2			2	2
	★発展日本史	2～4							2	2
	★発展世界史	2～4							2	2
公民	公共	2			2	2	2	2		
	倫理	2							◆2	
	政治・経済	2							◆2	
	★発展公共	2～4							◇2	
数学	数学Ⅰ	3	3	2						
	数学Ⅱ	4	1	2	3	2	3	2		
	数学Ⅲ	3					1	1		2
	数学A	2	2	2						
	数学B	2			1	1	1	1	1	1
	数学C	2			1	1	1	1		1
	★総合数学α	1～4								2
	★総合数学β	1～3							3	★3
	★総合数学γ	1～3							3	★3
	★総合数学δ	1～3							②	
理科	★pre総合数学	1				1		1		
	物理基礎	2	2	2						
	物理	4					3	3		4
	化学基礎	2			2	2	2	3	2	4
	化学	4			2	2	1	1		4
	生物基礎	2	2	2						
	生物	4					3	3		4
	地学基礎	2			2	2				
	★総合化学基礎	1～3							1	1
	★総合生物基礎	1～3							1	1
保健体育	★総合地学基礎	1～3							1	
	体育	7～8	2	2	2	2	2	2	3	3
	保健	2	1	1	1	1	1	1		
	保健	2								
芸術	音楽Ⅰ	2	2	2						
	美術Ⅰ	2	2	2						
	書道Ⅰ	2	2	2						
	★音楽探究	2							②	
	★美術探究	2							②	
英語	★書道探究	2							②	
	英語コミュニケーションⅠ	3	3	3						
	英語コミュニケーションⅡ	4	1	1	4	4	3	3		
	英語コミュニケーションⅢ	4							4	4
	論理・表現Ⅰ	2	2	2						
	論理・表現Ⅱ	2			2	2	2	2		
	論理・表現Ⅲ	2							2	2
家庭情報	★総合英語	1～3							☆1	
	家庭基礎	2	2	2						
専門・家庭	情報Ⅰ	2			2	2	2	2		
	保育基礎	2～6							②	
小計			30	30	30	30	30	30	30	30
ホームルーム活動			1	1	1	1	1	1	1	1
総合的な探究の時間			3～6	1	1	1	1	1	1	1
自立活動			※	※	※	※	※	※	※	※
計			32	32	32	32	32	32	32	32

★を付した科目は学校設定科目である。

【科目選択上の注意】

〔文系〕

- 日本史探究選択者は発展日本史を、世界史探究選択者は発展世界史をそれぞれ履修
- 第1学年の数学Ⅱ1単位は、数学Ⅰを履修した後に履修
- 化学基礎選択者は総合化学基礎を、地学基礎選択者は総合地学基礎を、生物基礎選択者は総合生物基礎をそれぞれ履修
- 芸術探究の選択は、音楽Ⅰの選択者は音楽探究を、美術Ⅰの選択者は美術探究を、書道Ⅰの選択者は書道探究をそれぞれ履修

- 総合数学βまたは総合数学γと総合英語の2科目（☆を付したものを）を履修するか、総合数学δと音楽探究・美術探究・書道探究・保育基礎の中から1科目の合計2科目（○を付したものを）を履修

〔理系〕

- 第1学年の数学Ⅱ1単位は、数学Ⅰを履修した後に履修
- 第2学年の数学Ⅲ1単位は、数学Ⅱを履修した後に履修
- 第2学年の化学1単位は、化学基礎を履修した後に履修
- 物理・生物の選択は、2・3年と継続履修
- 第1学年の英語コミュニケーションⅡは、英語コミュニケーションⅠを履修した後に履修

※ 自立活動については、該当生徒がいる場合、教育課程の一部に替えて設定する。

令和6年度入学生教育課程

教科			普通科							
			1年		2年				3年	
			一般コース	中高一貫コース	文系一般コース	文系中高一貫	理系一般コース	理系中高一貫	文系	理系
国語	現代の国語	2	2	2						
	言語文化	2	3	3						
	論理国語	4			2	2	2	2	2	2
	文学国語	4			2	2			2	
	古典探究	4			2	2	2	2	2	2
地理歴史	地理総合	2			2	2	2	2		
	地理探究	3								3
	歴史総合	2	2	2						
	日本史探究	3			2	2			2	2
	世界史探究	3			2	2			2	2
	★発展日本史	2～4							2	2
	★発展世界史	2～4							2	2
公民	公共	2			2	2	2	2		
	倫理	2							◆2	
	政治・経済	2							◆2	
	★発展公共	2～4							◇2	
数学	数学Ⅰ	3	3	2						
	数学Ⅱ	4	1	2	3	2	3	2		
	数学Ⅲ	3					1	1		2
	数学A	2	2	2						
	数学B	2			1	1	1	1	1	1
	数学C	2			1	1	1	1		1
	★総合数学α	1～4								2
	★総合数学β	1～3							3	★3
	★総合数学γ	1～3							3	★3
	★総合数学δ	1～3							②	
理科	★pre総合数学	1				1		1		
	物理基礎	2	2	2						
	物理	4					3	3		4
	化学基礎	2			2	2	2	3	2	4
	化学	4			2	2	1	1		4
	生物基礎	2	2	2						
	生物	4					3	3		4
	地学基礎	2			2	2				
	★総合化学基礎	1～3							1	1
	★総合生物基礎	1～3							1	1
保健体育	★総合地学基礎	1～3							1	
	体育	7～8	2	2	2	2	2	2	3	3
	保健	2	1	1	1	1	1	1		
	保健	2								
芸術	音楽Ⅰ	2	2	2						
	美術Ⅰ	2	2	2						
	書道Ⅰ	2	2	2						
	★音楽探究	2							②	
	★美術探究	2							②	
英語	★書道探究	2							②	
	英語コミュニケーションⅠ	3	3	3						
	英語コミュニケーションⅡ	4	1	1	4	4	3	3		
	英語コミュニケーションⅢ	4							4	4
	論理・表現Ⅰ	2	2	2						
	論理・表現Ⅱ	2			2	2	2	2		
	論理・表現Ⅲ	2							2	2
家庭情報	★総合英語	1～3							☆1	
	家庭基礎	2	2	2						
専門・家庭	情報Ⅰ	2			2	2	2	2		
	保育基礎	2～6							②	
小計			30	30	30	30	30	30	30	30
ホームルーム活動			1	1	1	1	1	1	1	1
総合的な探究の時間			3～6	1	1	1	1	1	1	1
自立活動			※	※	※	※	※	※	※	※
計			32	32	32	32	32	32	32	32

★を付した科目は学校設定科目である。

【科目選択上の注意】

〔文系〕

- 日本史探究選択者は発展日本史を、世界史探究選択者は発展世界史をそれぞれ履修
- 第1学年の数学Ⅱ1単位は、数学Ⅰを履修した後に履修
- 化学基礎選択者は総合化学基礎を、地学基礎選択者は総合地学基礎を、生物基礎選択者は総合生物基礎をそれぞれ履修
- 芸術探究の選択は、音楽Ⅰの選択者は音楽探究を、美術Ⅰの選択者は美術探究を、書道Ⅰの選択者は書道探究をそれぞれ履修

- 総合数学βまたは総合数学γと総合英語の2科目（☆を付したものを）を履修するか、総合数学δと音楽探究・美術探究・書道探究・保育基礎の中から1科目の合計2科目（○を付したものを）を履修

〔理系〕

- 第1学年の数学Ⅱ1単位は、数学Ⅰを履修した後に履修
- 第2学年の数学Ⅲ1単位は、数学Ⅱを履修した後に履修
- 第2学年の化学1単位は、化学基礎を履修した後に履修
- 物理・生物の選択は、2・3年と継続履修
- 第1学年の英語コミュニケーションⅡは、英語コミュニケーションⅠを履修した後に履修

※ 自立活動については、該当生徒がいる場合、教育課程の一部に替えて設定する。

令和7年度入学生教育課程

教科	学 科		普 通 科							
	学 年		1 年		2 年				3 年	
	科 目	標準単位	一般コース	中高一貫コース	文系一般コース	文系中高一貫	理系一般コース	理系中高一貫	文系	理系
国 語	現 代 の 国 語	2	2	2						
	言 語 文 化	2	3	3						
	論 理 国 語	4			2	2	2	2	2	2
	文 学 国 語	4			2	2			2	
	古 典 探 究	4			2	2	2	2	2	2
地 理 歴 史	地 理 総 合	2			2	2	2	2		
	地 理 探 究	3								3
	歴 史 総 合	2	2	2						
	日 本 史 探 究	3			3	3	3	3		
	世 界 史 探 究	3			3	3	3	3		
	★ 発 展 日 本 史	2～4							3	3
	★ 発 展 世 界 史	2～4							3	3
公 民	公 共 倫 理	2	2	2					◆ 2	
	政 治 ・ 経 済	2							◆ 2	
	★ 発 展 公 共	2～4							◇ 2	
数 学	数 学 I	3	3	2						
	数 学 II	4		1	4	3	4	3		
	数 学 III	3					1	1		2
	数 学 A	2	2	2						
	数 学 B	2			1	1	1	1	1	1
	数 学 C	2			1	1	1	1	1	2
	★ 総 合 数 学 α	1～4								1
	★ 総 合 数 学 β	1～3							3	☆ 3
	★ 総 合 数 学 γ	1～3							3	
	★ 総 合 数 学 δ	1～3							①	
理 科	★ pre 総 合 数 学	1				1		1		
	物 理 基 礎	2	2	2						
	物 理	4					3	3		4
	化 学 基 礎	2			2	2	2	3	2	4
	化 学	4			2	2	2	2	2	4
	生 物 基 礎	2	2	2						
	生 物	4					3	3		4
	地 学 基 礎	2			2	2				
	★ 総 合 化 学 基 礎	1～3							1	
	★ 総 合 生 物 基 礎	1～3							1	1
保 健 体 育	★ 総 合 地 学 基 礎	1～3							1	
	体 育	7～8	2	2	2	2	2	2	3	3
芸 術	保 健	2	1	1	1	1	1	1		
	音 楽 I	2	2	2						
	美 術 I	2	2	2						
	書 道 I	2	2	2						
	★ 音 楽 探 究	2							②	
	★ 美 術 探 究	2							②	
英 語	★ 書 道 探 究	2							②	
	英 語 コミュニケーション I	3	3	3						
	英 語 コミュニケーション II	4			4	4	3	3		
	英 語 コミュニケーション III	4							4	4
	論 理 ・ 表 現 I	2	2	2						
	論 理 ・ 表 現 II	2			3	3	2	2	3	2
家 庭 情 報	論 理 ・ 表 現 III	2								
	家 庭 基 礎	2	2	2						
専 門 ・ 家 庭	情 報 I	2			2	2	2	2		
	保 育 基 礎	2～6							②	
小 計			30	30	30	30	30	30	30	30
ホ ー ム ル ー ム 活 動			1	1	1	1	1	1	1	1
総 合 的 な 探 究 の 時 間			3～6	1	1	1	1	1	1	1
自 立 活 動			※	※	※	※	※	※	※	※
計			32	32	32	32	32	32	32	32

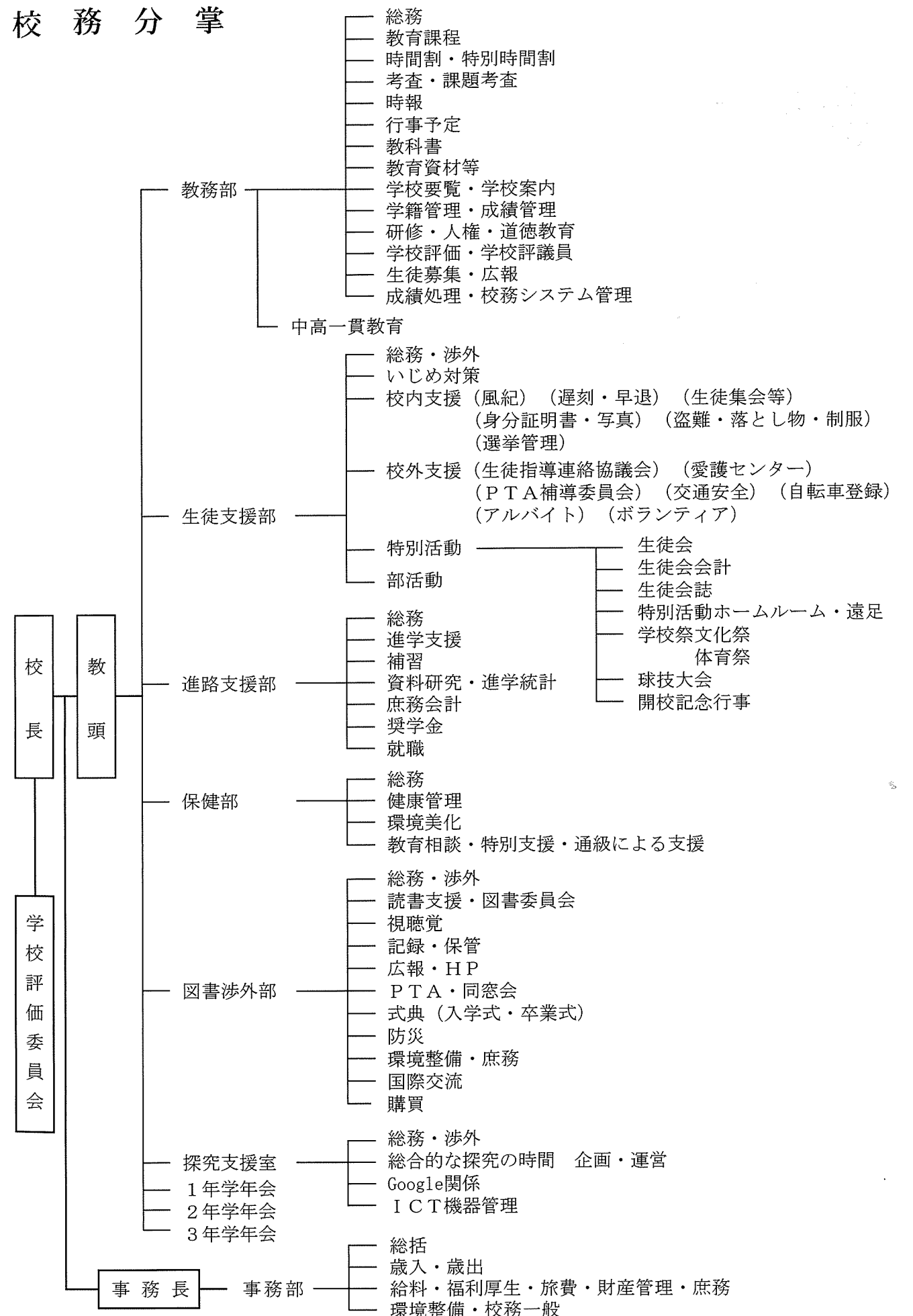
★を付した科目は学校設定科目である。

【科目選択上の注意】

- 〔文系〕 ■ 日本史探究選択者は発展日本史を、世界史探究選択者は発展世界史をそれぞれ履修
 ■ 第1学年の数学Ⅱ1単位は、数学Ⅰを履修した後に履修
 ■ 化学基礎選択者は総合化学基礎を、地学基礎選択者は総合地学基礎を、生物基礎選択者は総合生物基礎をそれぞれ履修
 ■ 芸術探究の選択は、音楽Ⅰの選択者は音楽探究を、美術Ⅰの選択者は美術探究を、書道Ⅰの選択者は書道探究をそれぞれ履修
 ■ 総合数学β、総合数学γのいずれかを履修するか、総合数学δと音楽探究、美術探究、書道探究、保育基礎のいずれかの計2科目(○を付したものを)を履修
- 〔理系〕 ■ 第1学年の数学Ⅱ1単位は、数学Ⅰを履修した後に履修
 ■ 第2学年の数学Ⅲ1単位は、数学Ⅱを履修した後に履修
 ■ 第2学年の化学1単位は、化学基礎を履修した後に履修
 ■ 物理・生物の選択は、2・3年と継続履修

※ 自立活動については、該当生徒がいる場合、教育課程の一部に替えて設定する。

校 務 分 掌



教 職 員 構 成

	校 長	教 頭	教 諭								実 習 助 手	A L T	臨 時 任 用 講 師	会 計 年 度 任 用 職 員	ス ク ー ル カ ウ ン セ ラ ー	ス ー プ ー シ ャ ル ワ ー カ ー	通 級 担 当	事 務 長	主 任 事 務 員	主 任 事 務 員	校 務 員	校 医	薬 剤 師	茶 道 講 師	華 道 講 師	購 買 職 員	総 計
			国 語	地 歴 公 民	数 学	理 科	保 健 体 育	芸 術	英 語	家 庭	養 護 教 諭																
人 数	1	1	8	6	9	8	5	1	8	1	1	2	2	4	7	1	1	1	1	1	2	2	2	1	2	1	82

※休職者等を含む

各 種 委 員 会 構 成 員

運 営 委 員 会	校長・教頭・事務長・各部主任・探究支援室長・学年主任・ 中高一貫研究主任・選任代表
教育課程検討委員会	教頭・教務主任・進路支援主事・探究支援室長・学年主任・教科主任・ 教務部担当
賞 罰 委 員 会	教頭・教務主任・生徒支援主事・学年主任・生徒支援部副主任（担任）
学 校 保 健 委 員 会	校長・教頭・教務主任・生徒支援主事・保健主事・図書渉外部主任・学年主任・ 体育科主任・理科主任・家庭科主任・教育相談係・養護助教諭
衛 生 委 員 会	校長・学校医・教頭・事務長・保健主事・保健体育科主任・ 養護助教諭・選任代表
防 火 防 災 委 員 会	校長・教頭・事務長・教務主任・生徒支援主事・保健主事・理科主任・ 家庭科主任・体育科主任・危機管理担当主任
ぬくもりのある 学校づくり委員会	校長・教頭・教務主任・生徒支援主事・保健主事・学年主任・教育相談係・ 養護助教諭
校内制度検討委員会	教頭・教務主任・進路支援主事・生徒支援主事・学年主任
中高一貫教育推進委員会	教頭・教務主任・教務部担当・学年主任・中高連携クラス授業担当
いじめ対策委員会	校長・教頭・生徒支援主事・学年主任・養護助教諭・教育相談係
留 学 審 議 委 員 会	教頭・教務主任・生徒支援主事・当該学年主任・当該担任・英語科主任・ 教務部担当
倫 理 委 員 会	校長・教頭・事務長・各部主任・探究支援室長
学 校 評 価 委 員 会	校長・教頭・事務長・各部主任・探究支援室長・教務部担当・関係者委員
購 買 部 委 員 会	教頭・事務長・生徒支援主事・保健主事・図書渉外部主任
制 服 検 討 委 員 会	教頭・事務長・生徒支援主事・図書渉外部主任・家庭科主任
大学入試等推薦委員会	校長・教頭・進路支援主事・生徒支援主事・第3学年主任

卒 業 生 徒 数

卒業年月日	回	普通科	情報処理科	経理科	計
昭和 61年3月	1	180	46	46	272
62年3月	2	175	45	43	263
63年3月	3	187	45	47	279
平成 元年3月	4	188	47	46	281
2年3月	5	182	45	44	271
3年3月	6	181	45	47	273
4年3月	7	219	41	46	306
5年3月	8	228	46	45	319
6年3月	9	186	46	48	280
7年3月	10	185	45	46	276
8年3月	11	173	39	40	252
9年3月	12	201	41	39	281
10年3月	13	201	40	39	280
11年3月	14	203	40	40	283
12年3月	15	165	39	40	244
13年3月	16	193	39	39	271
14年3月	17	202	39	40	281
15年3月	18	196	39	38	273
16年3月	19	197	41	37	275
17年3月	20	199	39	38	276

卒業年月日	回	普通科	情報処理科	経理科	計
平成 18年3月	21	221	38	38	297
19年3月	22	193	38	38	269
20年3月	23	186	38	37	261
21年3月	24	187	38	37	262
22年3月	25	185	38	34	257
23年3月	26	172	38	38	248
24年3月	27	181	37	38	256
25年3月	28	197	38	37	272
26年3月	29	190	35	35	260
27年3月	30	188	36	36	260
28年3月	31	184	34	34	252
29年3月	32	216			216
30年3月	33	215			215
31年3月	34	217			217
令和 2年3月	35	220			220
3年3月	36	204			204
4年3月	37	216			216
5年3月	38	203			203
6年3月	39	212			212
7年3月	40	206			206
計		7,834	1,255	1,250	10,339

出身中学校別生徒数

市	学 年	1 年		2 年		3 年		男子計	女子計	計	比率%
	学校名	男	女	男	女	男	女				
あわら市	芦 原	14	10	11	9	9	16	34	35	69	10.2
	金 津	20	28	26	23	31	17	77	68	145	21.5
坂井市	三 国	13	7	9	10	7	9	29	26	55	8.1
	丸 岡	20	19	20	13	29	10	69	42	111	16.4
	丸 岡 南	10	3	6	3	6	5	22	11	33	4.9
	春 江	20	10	21	19	25	11	66	40	106	15.7
	坂 井	19	17	12	15	24	11	55	43	98	14.5
福井市	合計	10	5	14	8	9	5	33	18	51	7.6
その他	合計	3	1	2	0	1	0	6	1	7	1.0
合 計		129	100	121	100	141	84	391	284	675	100.0

クラス編制・生徒在籍数

学年	クラス	在 籍 数		
		男	女	計
第 1 学年	1	7	11	18
	2	23	15	38
	3	21	17	38
	4	22	16	38
	5	22	16	38
	6	25	14	39
	7	9	11	19
	1年 計	129	100	229
第 2 学年	1	10	13	23
	2	17	22	39
	3	17	20	37
	4	17	20	37
	5	27	7	34
	6	25	13	38
	7	8	5	13
	2年 計	121	100	221
第 3 学年	1	20	20	40
	2	11	19	30
	3	13	17	30
	4	20	12	32
	5	28	0	28
	6	21	8	29
	7	28	8	36
	3年 計	141	84	225
総 計		391	284	675

校 時 表

予 鈴	8 : 25
朝読書	8 : 30 — 8 : 40
第1限	8 : 45 — 9 : 35
第2限	9 : 45 — 10 : 35
第3限	10 : 45 — 11 : 35
第4限	11 : 45 — 12 : 35
昼 食	12 : 35 — 13 : 10
予 鈴	13 : 10
第5限	13 : 15 — 14 : 05
第6限	14 : 15 — 15 : 05
第7限	15 : 15 — 16 : 05
清 掃	16 : 10 — 16 : 20
S H	16 : 25 — 16 : 35

部 活 動

野 球	カヌースプリント
サッカー	カヌーボロ
男子ハンドボール	吹 奏 楽
男子ソフトテニス	茶 道
女子ソフトテニス	(華 道)
女子バレーボール	新 聞
卓 球	E S S
アーチェリー	放 送
剣 道	美 術
男子バドミントン	将 棋
女子バドミントン	演 劇
陸 上	J R C
男子バスケットボール	サイエンス同好会
女子バスケットボール	

生徒通学状況

学 年	通学方法	徒 歩	自転車	自家用車	ハピラインふくい				合 計
					福井方面	細呂木方面	三国芦原方面	丸岡方面	
1 年		29	50	60	76	2	8	4	229
2 年		23	51	51	87	2	4	3	221
3 年		16	57	64	79	1	5	3	225
合 計		68	158	175	242	5	17	10	675

大学等入試合格状況(過去3カ年)

(1) 国公立大学

学校名	入試年度	R5年度	R6年度	R7年度
東 北 大		1		
宇 都 宮 大			1	
筑 波 大			1	
埼 玉 大			1	
東 京 大		1		
新 潟 大			1	
富 山 大		7	10	13
金 沢 大		5	7	6
福 井 大	教育	8	11	4
	国際地域	3	1	5
	医 (看護)	1	4	3
	工	23	17	22
	合 計	35	33	34
山 梨 大			1	
岐 阜 大			1	
信 州 大		2		2
名 古 屋 大		1		
名 古 屋 工 業 大		1	1	
滋 賀 大		1	1	2
京 都 教 育 大			1	
大 阪 教 育 大			2	
神 戸 大		1	3	
兵 庫 教 育 大			1	
奈 良 教 育 大			1	
島 根 大				1
岡 山 大			1	1
広 島 大			2	
愛 媛 大		1	1	1
高 知 大		1	1	1
鹿 児 島 大		1		
高 崎 経 済 大			1	
横 浜 市 立 大		1		
富 山 県 立 大		1	3	6
公 立 小 松 大		3	1	3
福井県立大	経済(経営)	6	8	3
	経済(経済)	3	8	7
	看護(看護)	4	4	2
	看護(社福)	2	4	1
	生資(生資)	2	3	3
	生資(創農)	1	4	3
	海洋(海洋)		1	
	海洋(増殖)	1	1	
	合 計	19	33	19
敦 賀 市 立 看護大		1		
滋 賀 県 立 大			1	2
都 留 文 科 大		1		2
群 馬 県 立 女子大				1
静 岡 県 立 大		1		
福 知 山 公 立 大		2	2	
神 戸 市 看護大			1	1
芸 術 文 化 観 光 専 大				1
周 南 公 立 大		1		
高 知 工 科 大				1
長 崎 県 立 大			1	
名 桜 大			1	
合 計		88	115	97

(2) 私立大学

学校名	入試年度	R5年度	R6年度	R7年度
福 井 工 業 大		32	65	45
仁 愛 大		25	19	13
福 井 医 療 大		23	19	18

※過年度卒業生を含む

学校名	入試年度	R5年度	R6年度	R7年度
金 沢 工 業 大		9	20	29
北 陸 大		1	5	4
金 城 大		8	9	6
金 沢 星 稜 大		5	2	4
金 沢 学 院 大		3	7	9
明 治 大		1		
青 山 学 院 大		1	1	1
順 天 堂 大			1	
立 教 大			1	
法 政 大			1	
早 稲 田 大			2	
上 智 大		3		
東 京 理 科 大		1		
日 本 大		1	1	2
愛 知 大		1		
愛 知 学 院 大		1	3	1
愛 知 淑 徳 大		1		2
中 京 大		6	6	6
名 城 大			3	3
南 山 大			1	
岐 阜 聖 徳 学 園 大		2	1	6
京 都 外 国 語 大		1	1	2
京 都 産 業 大		11	22	30
京 都 女 子 大		3	4	5
京 都 橘 大		7	4	5
同 志 社 大		5	4	
同 志 社 女 子 大		2	2	5
立 命 館 大		13	11	13
龍 谷 大		9	17	22
関 西 大			5	2
関 西 外 国 語 大		3	6	
近 畿 大		8	14	22
関 西 学 院 大		1	3	1
神 戸 女 子 大				1
武 庫 川 女 子 大			4	1
そ の 他		105	66	65
合 計		260	330	323

(3) 公立短期大学

学校名	入試年度	R5年度	R6年度	R7年度
岐 阜 市 立 女子短		2	1	1
富 山 県 立 大 短 大 部				1
島 根 県 立 大 短 大 部				1
合 計		2	1	3

(4) 私立短期大学

学校名	入試年度	R5年度	R6年度	R7年度
仁 愛 女 子 短 期 大			4	2
そ の 他		1	1	8
合 計		1	5	10

(5) 大学校

学校名	入試年度	R5年度	R6年度	R7年度
防 衛 大 学		1		
合 計		1	0	0

(6) 各種専門学校

学校名	入試年度	R5年度	R6年度	R7年度
福井県立看護専門学校		1	2	2
福井市医師会看護専門学校		2		2
加 賀 看護学 校		4		
そ の 他		5	9	7
合 計		12	11	11

学校図書館概要

1 施設 図書館 220.32 m²〔閲覧室 159.8 m², 司書室 22.9 m², 書庫 37.6 m²〕

日本十進分類法による蔵書数

(令和7年3月末)

年 度	情報・総記	哲 学	歴 史	社会科学	自然科学	技 術	産 業	芸 術	語 学	文 学	その他	合 計
蔵書総数	1,052	1,288	2,176	4,286	2,850	1,479	582	2,123	894	9,331	176	26,237
除 籍 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
登 録 数	29	27	41	128	57	25	13	25	20	211	16	592
本 校%	4	4	8	17	11	6	2	8	4	36		100
※標準%	6	9	15	11	16	6	5	7	6	19		100

※学校図書館メディア基準による標準配分比率

※その他とは絵本・漫画等を指す

2 新聞 (5紙)

福井新聞・読売新聞・朝日新聞・日本経済新聞・The Japan Times Alpha

3 雑誌 (25 種)

Newsweek 日本版・日経サイエンス・AERA・ナショナルジオグラフィック・Newton
東洋経済・MUSICA・芸術新潮・健・Sports Graphic Number・Band Journal・栄養と料理
CNN イングリッシュエクスプレス・ダ・ヴィンチ・日経エンタメ・装苑・オレンジページ
体育科教育・学校図書館・学校図書館速報・特別支援教育研究
切り抜き速報福祉ニュース障害福祉編・切り抜き速報教育版・切り抜き速報科学と環境版
切り抜き速報社会版・切り抜き速報健康りてらしい

視聽覺設備

1 可動式プロジェクター設置教室

被服實習室 食物實習室 物理實驗室 生物實驗室 化学實驗室 圖書室 電算室

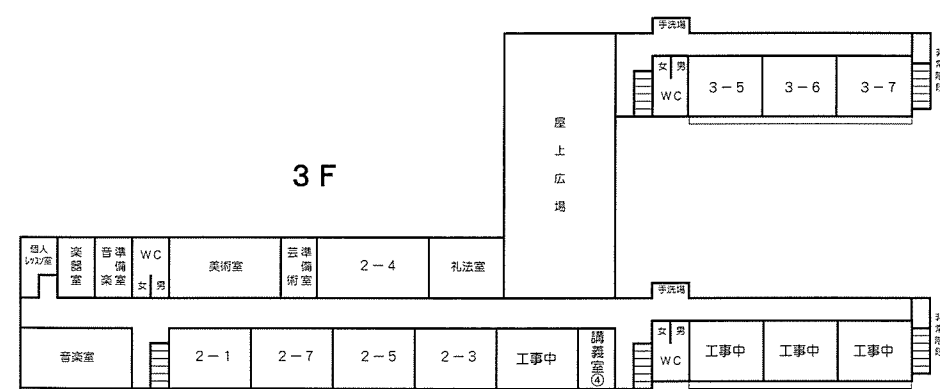
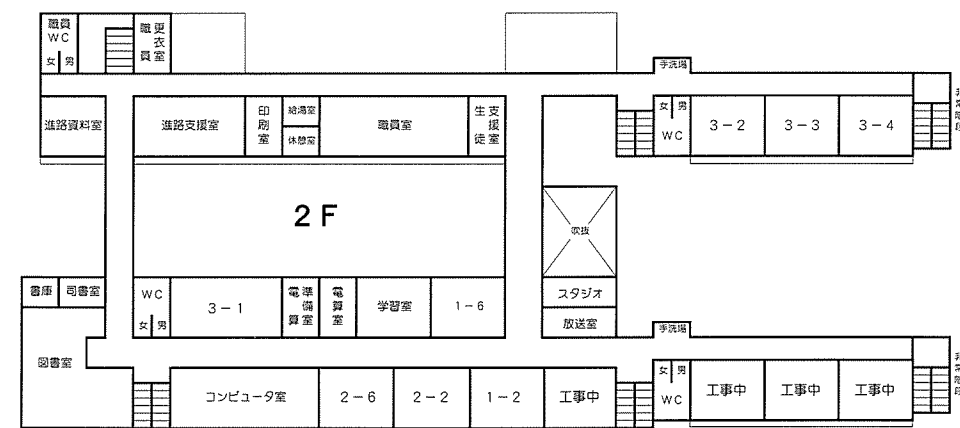
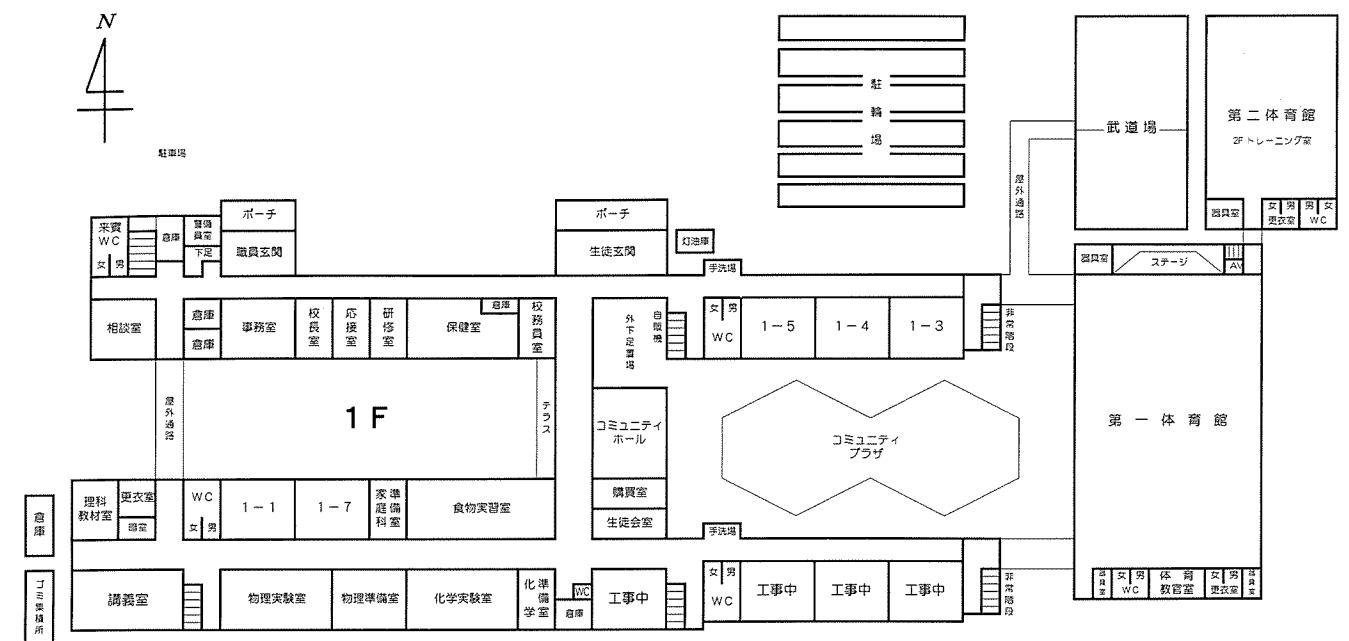
2 固定式プロジェクター設置教室

全普通教室 コンピュータ室 講義室① 講義室② 講義室③ 講義室④

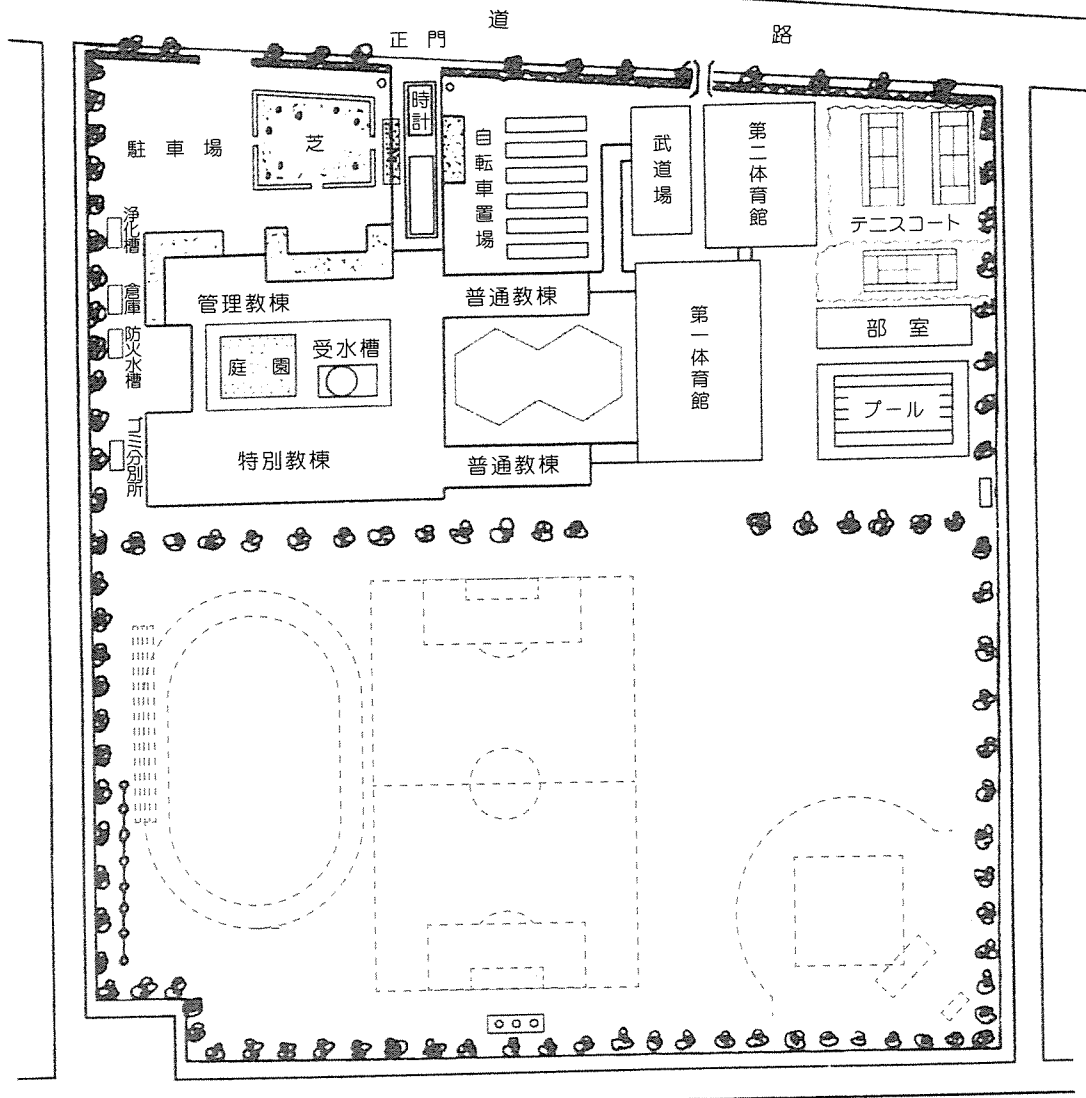
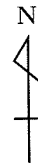
3 教育機器一覽

放送設備一式、教材提示装置、衛星放送受信装置、実物投影機
固定スクリーン、移動スクリーン、プロジェクター、
デジタルカメラ、デジタルビデオカメラ、ワイヤレススピーカー、
カセットデッキ、CDプレーヤー、DVDプレーヤー、Blu-ray プレーヤー、
DVD・VHS・HDDレコーダー、Blu-ray・DVD・HDDレコーダー、
Blu-ray・DVD・VHS・HDDレコーダー、
ドローン、360°カメラ、VRゴーグル、動画編集用PC、ウェブカメラ
タブレットPC、3Dプリンタ、電子黒板

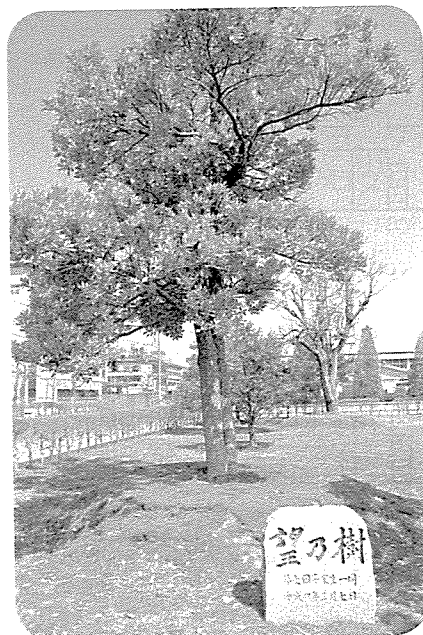
教室配置図（令和7年度リノベーション工事期間中）



校舎配置図



敷地面積 51,693m²
建物延面積 12,360m²





[通学方法]

- ハピラインふくい利用の場合…芦原温泉駅下車 徒歩15分
- 京福バス利用の場合……………金津高校前下車 徒歩 1分

福井県立金津高等学校

〒 919-0621 福井県あわら市市姫 4-5-1

TEL.0776-73-1255 FAX.0776-73-1254

<https://www.kanazu-h.ed.jp>